

PROGRAM&INFORMATION

体験プログラム&イベント開催!

種差海岸インフォメーションセンターでは、地域の自然・文化を楽しむ体験プログラムやイベントをご用意しています。


種差・階上エリアの自然や人とふれあいがら、地域の魅力を楽しみませんか?
短時間で予約不要なものなど、季節ごとに多彩なプログラムやイベントをご用意しています。

参加者募集中

<p>ハロウィンオーナメント作り 予約不要</p> <p>2018年 10月6日(土)~31日(水) 10:00~16:00</p> <p>●場所:当センター レクチャールーム ●参加費:お一人様200円</p> 	<p>種差フェス'18 予約不要</p> <p>2018年 10月13日(土) 11:00~21:00</p> <p>◎時間、料金等の詳細は各イベントごとに異なります。詳細はHP参照。</p> 	<p>木の枝キーホルダー作り 予約不要</p> <p>2018年 11月3日(土)~25日(日) 10:00~16:00</p> <p>●場所:当センター レクチャールーム ●参加費:お一人様200円</p> 	<p>松ぼっくりツリー作り 予約不要</p> <p>2018年 12月1日(土)~25日(火) 10:00~15:00</p> <p>●場所:当センター レクチャールーム ●参加費:お一人様300円</p> 
<p>竹スキー作り 要予約</p> <p>2018年 12月9日(日) 9:15~12:00</p> <p>●場所:当センター レクチャールーム ●参加費:お一人様500円 ※定員になり次第受付終了</p> 	<p>アレンジ門松作り 予約不要</p> <p>2018年 12月26日(水)~28日(金) 10:00~15:00</p> <p>●場所:当センター レクチャールーム ●参加費:お一人様200円</p> 	<p>お正月イベント イノシシを探せ! 予約不要</p> <p>2019年 1月2日(水)~3日(木) 10:00~14:00</p> <p>●場所:当センター ●参加無料(景品がなくなり次第終了)</p> 	<p>ジャンボかるた大会 予約不要</p> <p>2019年 1月2日(水)~3日(木) 11:00~11:30</p> <p>●場所:種差天然芝生地 ●参加無料(上位に景品プレゼント)</p> 

お問い合わせ お申込み先 **種差海岸インフォメーションセンター**
☎0178-51-8500 FAX.0178-51-8501

お気軽にお問い合わせください



自然のぬくもりの中で、くつろぎ、学び、活用できる空間です。



●営業時間 9:00~17:00 ●休館日 12/29~1/1
※冬季(12~3月)は16:00閉館 ※1/2、1/3は10:00~15:00

●アクセス
JR八戸線種差海岸駅より徒歩で約3分
八戸・久慈自動車道種差海岸階上ICより車で約10分
JR八戸線駅より種差海岸遊覧バス
ワンコインバス「うみねこ号」で約30分
フェリー乗り場より車で約30分

●エリアマップ
種差海岸インフォメーションセンター
種差海岸休憩所

- インフォメーションコーナー
- 色紙ベンチ
- 潮風文庫
- ことばの道
- 人と自然の関わり
- 種差・階上パノラマウォーク
- 中庭
- レクチャールーム





TANECHAN

種差海岸インフォメーションチャンネル

いざなう / 伝え育む / つながる / 生み出す



ここで出逢える
幸がある。

今回は階上町をご紹介します 風土フードを巡ろう

- 階上早生階上そば わっせ交流センター
- ジェラート フォレストピア階上
- 元祖いちご煮 民宿 はまゆう
- よもぎ餅 道の駅はしかみ
- 浜ラーメン ハマの駅レストランMar(マール)
- ふのり入りだし巻きたまご ハマの駅

fuud food column
「ホヤ飯」は三陸の浜料理



〈みちのく潮風トレイルとは〉
青森県八戸市から福島県相馬市まで、太平洋沿岸をつなぐ、全長約900kmの長距離自然遊歩道。平成30年度全線開通の見込み。
●開通箇所 ●開通予定箇所(2018年以降)

〈三陸復興国立公園とは〉
三陸地域の復興と地域振興に貢献するために平成25年5月に創設された。八戸市黒島から金華山南三陸国立公園(H27.3.31編入)までの国立公園。

種差海岸インフォメーションセンターで
国立公園 種差・階上地域やみちのく潮風トレイルの
風土を感じる「体験プログラム」に
参加してみませんか?
◎詳しくは情報誌中面とウラ表紙をご覧ください。





ここで出逢える幸がある

風土フードを 巡ろう vol.3

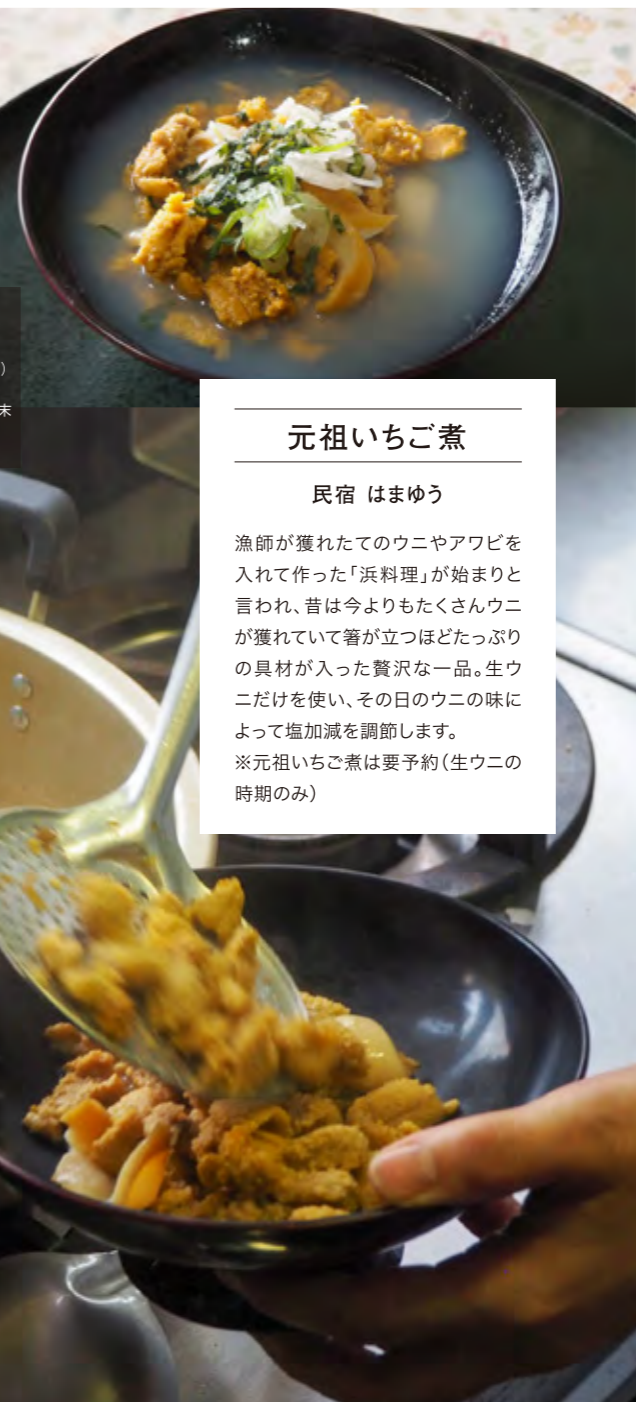


お土産品やお取り寄せでは味わえない、その土地の風景や空気と一緒にいただく“風土フード”。今回は、海に、山に、固有の農産物と食文化がたっぷりの階上町をご紹介します。良質なウニやアワビなどを育む太平洋の豊かな漁場、冷涼なヤマセを凌ぎ育つ雑穀のそばなど、三陸復興国立公園の中でも、とりわけ多彩な食に巡り会える階上町を散策してみましょう。

種差・鮫・階上を食で散策する



●民宿 はまゆう
階上町道仏字甘一5-20
☎0178-89-2374
※月曜日(祝日は翌日振替)
年末年始
※食堂は4月下旬~8月末のみ営業
11:30~16:00



元祖いちご煮

民宿 はまゆう

漁師が獲れたてのウニやアワビを入れて作った「浜料理」が始まりと言われ、昔は今よりもたくさんウニが獲れていて箸が立つほどたっぷりの具材が入った贅沢な一品。生ウニだけを使い、その日のウニの味によって増減を調節します。
※元祖いちご煮は要予約(生ウニの時期のみ)



よもぎ餅

道の駅はしかみ

春に摘んだよもぎを新鮮なうちに冷凍し、一年を通して手作りしています。道の駅はしかみでは、階上町の4団体が実演販売を実施していますので、作りたての柔らかいよもぎ餅を堪能できます。午前中の早い時間帯がお勧めです。実演時間は団体や開催日により異なります。

●道の駅はしかみ
階上町道仏字甘一秋3-3
☎0178-88-1800
※12月31日~1月1日
9:00~18:00



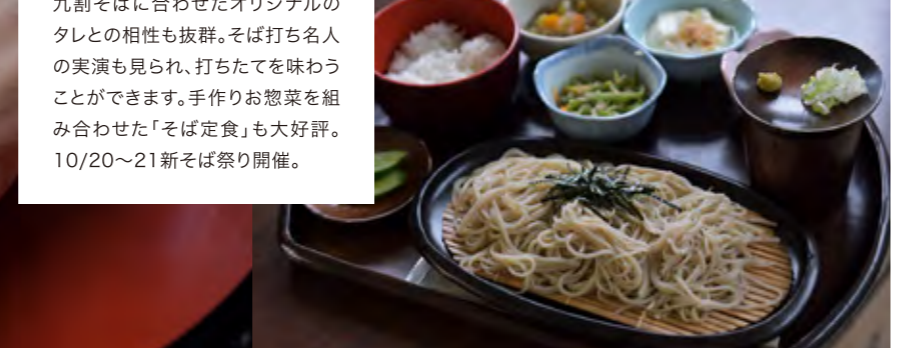
階上早生階上そば

わっせ交流センター

粘りが強く香り高い階上早生そば。青森県の奨励品種。今年で生誕100年を迎えます。地元で栽培、地元で消費がこだわり。風味豊かな九割そばに合わせたオリジナルのタレとの相性も抜群。そば打ち名人の実演も見られ、打ちたてを味わうことができます。手作りお惣菜を組み合わせた「そば定食」も大好評。10/20~21新そば祭り開催。



●わっせ交流センター
階上町平内字上道1-1
☎0178-88-2709
※水曜日・年末年始
4~11月/11:00~15:00
12~3月/11:00~14:00



浜ラーメン

ハマの駅
レストランMar(マール)

階上産昆布を練り込んだ麺と、豚や鶏ガラ、煮干しを使った旨みたっぷりのスープが特徴の名物ラーメン。具材も地元海の幸たっぷりで、あっさりなのに満足度の高い一杯。ほかに階上の風味を味わえるオリジナルメニューがあります。



ふのり入りだし巻きたまご

ハマの駅

階上漁協女性部による、階上町特産ふのり入りのオリジナルだし巻きたまご。ほかに、海藻を使ったおみやげなど、階上産の食材を活かした新しいメニューを次々考案し、人気商品となっています。

●ハマの駅
階上町大字道仏字大蛇203-208
☎0178-38-3166
※月曜日
12月30日~1月4日
9:00~18:00
(レストランL.O.16:30)



ジェラート

フォレストピア階上

階上で育った牛から採れた新鮮で濃厚な生乳をベースに、階上早生のそば粉を香ばしく炒って使用することでわりレシピで深い風味が味わえます。ほかに階上の食材を使った優しい味わいのジェラートが種類豊富にあります。

●フォレストピア階上
階上町島屋部字大栴1-2
☎0178-88-4449
※火曜日(祝日は翌日振替)
1月1日正午~3日
9:00~17:00

fuud
food
column



「ホヤ飯」は三陸の浜料理

北三陸沿岸地域で昔から食べられている浜料理。ホヤの風味を損なわないようにサッとゆで、しょうゆ、みりん、砂糖などで味付けし、ご飯と混ぜる定番のホヤ料理。各家庭のそれぞれの味で食べ続けられています。作ってくれた階上のお母さん、下館さんのホヤ飯は季節限定で館鼻岸壁の朝市にて購入できます。

